



第6期幸区区民会議第10回専門部会 ～魅力発信でつなぐ まちの活性化部会～ 議 事 次 第

日時 2017年9月19日（火）18時半から

場所 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

- (1) 発信していく地域の魅力について
- (2) 魅力発信に向けた調査について
- (3) 魅力の発信方法について

3 その他

4 閉会

≪ 配布資料 ≫

- 資 料 1 「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ
- 資 料 2 発信する幸区の魅力について
- 資 料 3-1 幸区民祭におけるヒアリング調査（案）
- 資 料 3-2 ヒアリング調査の実施方法・内容（案）
- 資 料 4 魅力の発信方法について

参考資料 1 「第6期幸区区民会議」スケジュールについて

参考資料 2 第9回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）会議録

参考資料 3 第6期幸区区民会議委員・参与名簿

《第10回専門部会（魅力発信でつなぐ まちの活性化部会）獲得目標》

- ・発信していく地域の魅力についての確認
- ・区民祭におけるヒアリング調査についての確認

「魅力発信でつなぐ まちの活性化部会」調査審議スケジュールイメージ

年度	月日	会議名	会議の獲得目標
2016年度	7月28日	第1回区民会議	
	10月5日	第1回部会	・審議テーマの選定 ・正副部会長の選出 ・部会名の検討
	10月27日	第2回部会	・部会名の決定 ・今後の取組の方向性の決定
	11月24日	第2回区民会議	
	12月15日	第3回部会	・今後の調査内容、方法の確認
	1月31日	第4回部会	・地域資源の調査に向けた調査項目及び調査当日の役割分担等の決定
	2月27日	第5回部会	・第5回部会までに実施した調査実施状況の振り返り ・「第3回区民会議」報告内容等の検討
	3月21日	第3回区民会議	《調査審議状況の報告》
2017年度	4月25日	第6回部会	・地域資源の調査結果の検証① ・今後の調査についての確認①
	5月26日 (金)	第7回部会	・地域資源の調査結果の検証② ・発信していく地域の魅力についての確認① ・今後の調査についての確認②
	6月27日 (火)	第8回部会	・現地調査結果の検証 ・発信していく地域の魅力についての確認②
	8月1日 (火)	第9回部会	・発信していく地域の魅力についての確認③ ・発信に向けた調査についての確認① ・「第4回区民会議」報告内容等の検討
	9月7日 (木)	第4回区民会議	《調査審議状況の報告》 ・調査内容及び実施状況の中間報告
	9月19日 (火)	第10回部会	・発信していく地域の魅力についての確認④ ・区民祭におけるヒアリング調査についての確認
	10月17日 (火)	第11回部会	・区民祭におけるヒアリング調査の振り返り ・魅力発信の内容及び方法の検討① ・提言内容の検討①
	11月21日 (火)	第12回部会	・魅力発信の内容及び方法の検討② ・提言内容の検討② ・フォーラム実施内容の検討①
	12月19日 (火)	第13回部会	・提言内容のとりまとめ ・フォーラム実施内容の検討②
	1月	第14回部会	・「第5回区民会議」報告内容等の検討
	2月・3月	第5回区民会議	《調査審議状況の報告》 ・部会提言内容の報告、区民会議フォーラムの実施内容の確認
		第6期幸区区民会議フォーラムの実施	
2018年度	4月・5月	報告書のとりまとめ	
	6月	区長へ報告書の提出	

発信する幸区の魅力について

充実した「子育て環境と支援、文化・商業」が身近にある最幸のまち・幸

■子育て環境が充実したまち幸

- ・幸区には、「夢見ヶ崎公園（加瀬山）」「南河原公園」「御幸公園」の大きな公園が3つあり、区民の憩いの場であることや、たくさんの親子連れが思いっきり遊んでいる。
- ・夢見ヶ崎公園（加瀬山）は無料で身近に動物を見たり触れ合えるほか、歴史的な資源が多く、幸区の歴史を学ぶこともできる。また大きな広場で安心して思いっきり遊ぶことができる。
- ・御幸公園は梅や多摩川の景観を楽しめるほか、大きな広場でも思いっきり身体が動かせる。
- ・南河原公園は充実した遊具がある広い公園であり、子どもが自由に遊べるほか、春の桜がすばらしく、木陰がたくさんあるなど、休んだり憩うことができる。
- ・3大公園の他にも電車を間近で見れる新川崎ふれあい公園などの特徴的な公園があったり、珍しい電車を見ることができる新川崎の操車場があるなど、子どもに人気の遊び場なども充実している。
- ・市民グループが実施しているプレーパーク、おでかけほかほかなど、市民と行政の協働により子どもが思いっきり遊べる場所が提供されている。

[これまでの調査や部会で出た魅力についての意見（子育て環境）]

<公園・緑地等全般>

- ・子どももおとなも思いっきり遊べる公園が多い。広めの公園をはしごでき、一日中遊ぶことができる。
- ・公園にはたくさんの人が集まっていて、仲間ができる。

<夢見ヶ崎公園>

- ・楽しいイベントが公園内で開催される。無料で参加できる。
- ・動物公園は無料で、身近にたくさんの動物を見ることができる。子どもの体験や学びの場として良い。
- ・広くて自然豊かでお散歩やピクニックに最適。春は桜がきれいで草木で季節を感じられる。
- ・歴史的な資源が多く、幸区の歴史を学ぶことができる。
- ・子どもが広場で思いっきり安心して遊ぶことができる。

<南河原公園>

- ・広くて見晴らしがよく子どもが自由に思いっきり安心して遊べる。
- ・大きな遊具があり、水遊びもできる。
- ・春の桜がすばらしく、木陰がたくさんあり、休んだり憩うことができ、家族で楽しむことができる。

<御幸公園>

- ・梅林（梅を楽しむこと）や子どももおとなも思いっきり身体が動かせる。
- ・多摩川の雄大な景観を楽しむことができる。

<その他の公園>

- ・さいわいふるさと公園（土管があり自然を生かしていてよい、季節の植物がたくさん植えられているので園芸好きな人にオススメ、子どもが自ら考えて遊ぶことができる、泥遊びや木の工作が良かった）
- ・さいわい緑道（地域の方のおかげで花壇がきれい、子どもを遊ばせるのに最適。）
- ・新川崎ふれあい公園（電車が近くに見える）
- ・下平間春風公園（広々していて、見通しが良く子どもが自由に遊べる）
- ・塚越3丁目さくらの公園、鹿島田2丁目公園、小向第一公園・・

<その他>

- ・新川崎操車場でいろいろな電車が見られ、電車好きの子どもが喜ぶ。
- ・小向厩舎では馬を見ることができる。
- ・多摩川では散歩、ランニング、サッカー、野球、ゴルフ、テニスなど色々できる。自然・四季を感じる。

<意見交換メモ>

■子育て支援が充実したまち幸

- ・地域コミュニティが強く、世代間交流が活発で、地域で子育てを助け合う風潮があり、たくさんの地域住民やボランティア、民生委員などの協力により恵まれた子育て支援環境が整っている。
- ・子育て支援にかかわる職員、地域住民、ボランティア等の人と人とのつながりが強い。
- ・子育て支援センターが充実しており、各子育て支援センターで独自性を持った取り組みが展開されている。また子育て支援センター等の子育て支援に関わる職員のレベルが高く保たれている。そのため、子育てについて相談しやすく、相談の場を通じて同世代の子どもを持つ親同士の交流が生まれている。
- ・おこさまっぷや Father's book を代表とする、お母さん、お父さんにわかりやすい子育て情報発信が充実している。

これまでの調査や部会で出た魅力についての意見（子育て支援）

<地域住民による支援>

- ・子育て支援にかかわる職員、地域住民、ボランティア等の人と人とのつながりが強い。
- ・地域住民やボランティア、民生委員の協力により恵まれた子育て支援環境が整っている。（母親クラブ、子育てフリースペース、親子のたまり場、塚越の陽だまり、原町カフェ等）
- ・赤ちゃん相談会（子育てで不安なことを気軽に相談できる。交流ができる良い空間）

<子育て支援センター・こども文化センター>

- ・子育て支援センターが充実しており、子育てについて相談しやすい。
- ・子育てセンターやこども文化センターで、同世代の子どもを持つ親同士の交流が生まれる。

<行政等の取組>

- ・おこさまっぷや Father's book のような充実した子育て情報の発信がされている。
- ・区の子育て施策が充実している。
- ・お散歩に行こうね（散歩がてら出かける場所が紹介されており、同じ子供を持つ友人ができた。）
- ・パパッとサタデー（土曜日のイベントで働いていても参加できる）

<その他>

- ・親子カフェ kirakira（元保育士さんが営むカフェ。子も親も癒される）

■文化と商業が充実したまち幸

- ・JR 川崎駅西口には、ミュージア川崎のような一流の音楽を鑑賞できる施設や、東芝未来科学館や慶應義塾大学 K²（スクエア）タウンキャンパスの子ども向けイベントなど、文化や科学にふれあえる場が身近にあり、子どもの情操教育などによい。
- ・JR 川崎駅周辺の整備が進んでおり、首都圏でも有数の商業施設であるラゾーナ川崎など大型の商業施設が充実しているなど、生活の利便性が非常に高い。また、川崎駅だけでなく横須賀線の新川崎駅が区内にあり、東京・横浜にすぐに行けるなど、交通アクセスが充実している。
- ・小向の獅子舞など、地域の伝統も残っており、大型商業施設や高層住宅が多く整備されている都会的な地域であるが、昔ながらの文化も大事にされている。

[これまでの調査や部会で出た魅力についての意見（文化・商業）]

<文化・科学>

- ・子連れでオーケストラを楽しむことができる。無料の音楽イベントがある。リーズナブルな値段で気軽にクラシックに触れられる。音楽のまち川崎の象徴。（ミュージア川崎）
- ・入館料無料で、色々な科学の知識を楽しく学べる。家電品の歴史の展示や実験ショーは大人から子どもまで楽しめる。（東芝未来科学館）
- ・K²（スクエア）タウンキャンパスで毎年開催される「科学とあそぶ幸せな1日」が子どもの体験の場として良い。
- ・小向の獅子舞については観光協会もバックアップしており、都会だが文化も残っている。

<商業・交通利便性>

- ・子供用品やその他何でもそろっている。子ども向けのイベントや子どもが遊べる場所がある。子どもに親切的なつくりになっている。映画館やイベントスペースもある。（ラゾーナ川崎）
- ・ペDESTリアンデッキなどの整備が充実しており、ベビーカーでの散歩や買い物しやすい。（川崎駅）

<意見交換メモ>

幸区民祭におけるヒアリング調査（案）

1 幸区民祭について

- （１）概要：幸区役所一带を会場として、10月7日（土）、8日（日）10時～16時に開催
 （２）昨年度来場者数：約16万人



2 実施日時

平成29年10月7日（土）10時～16時

3 当日の参加体制（集合場所：次ページのとおり）

午前（10時～13時） 集合時間：10時 必要人数：2・3名	午後（13時～16時） 集合時間：13時 必要人数：2・3名

4 内容

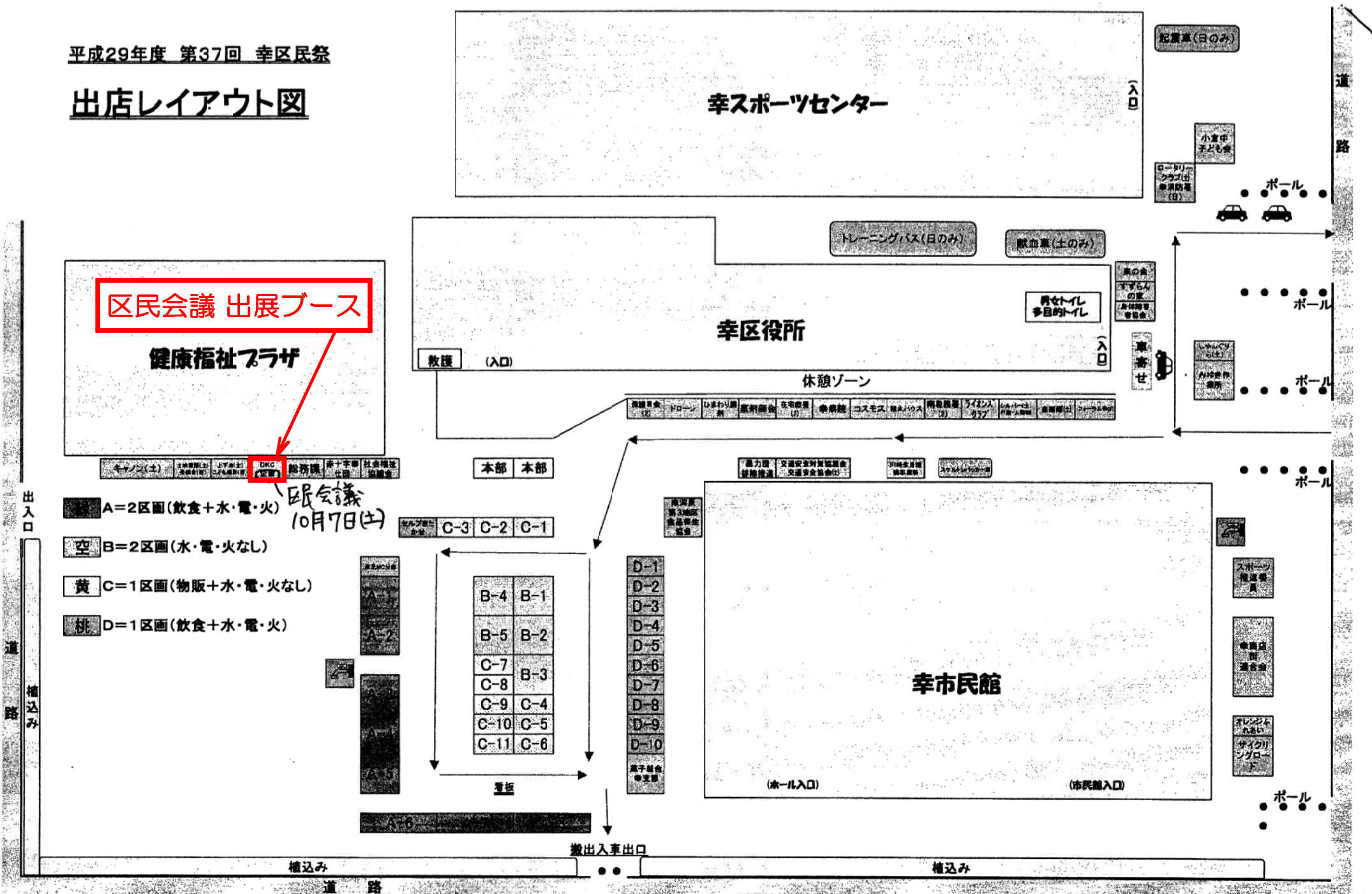
- ① 調査対象
 - ・区民祭に親子づれで来ている人を中心に行う
- ② ヒアリング方法・内容
 - ・資料3-2のとおり
- ③ その他
 - ・協力いただいた来場者には、記念品（夢見ヶ崎動物公園ボールペン）を配布

意見交換メモ

5 その他

- ① 区民会議委員は黄色いジャンパーを着用
- ② お弁当の用意はありません。必要に応じ各自で用意すること
- ③ 「人にやさしい交通安全部会」も隣で調査を実施する予定

出店レイアウト図



ヒアリング調査の実施方法及び内容について

(1) ヒアリング調査実施方法について

手順1：区民祭の来場者に声をかける

- ・来場者に「幸区の魅力発信について、ご意見をいただいております、ご協力ください。」と声をかけ、ブースに来てもらう。



手順2：幸区の魅力発信について説明

- ・区の魅力について取りまとめた模造紙をパネルに貼り、模造紙を見ながら説明する。
説明例：「幸区には子供が思い切り遊べる特徴的な3大公園があること、地域の方たちなどによる子育て支援が充実していること、ミュージア、ラゾーナ等が立地していることなどから、区民会議では、幸区の魅力を『充実した子育て環境と支援、文化・商業が身近にある最幸のまち・幸』として発信していくことを考えています。」



手順3：幸区の魅力発信についてのヒアリング

- ・下記(2)の内容をヒアリングする。出された意見をポストイットに書いて模造紙に貼る。
- ・ヒアリングが終わったら、終了。

<パネルのイメージ>

充実した「子育て環境と支援、文化・商業」が 身近にある最幸のまち・幸		◎・・・どんな方法で発信すれば、キャッチできると思いますか？ 例：広報誌、情報誌、チラシなどの配布・・・	
◎ 子育て環境が 充実したまち幸	◎ 子育て支援が 充実したまち	◎ 文化と商業が 充実したまち幸	
写真等			
◎ 「充実した子育て環境と支援、文化・商業が 身近にある最幸のまち・幸」を実感しますか？		◎・・・どのような場所が受け取りやすいと感じますか？ 例：子育てサークル・子育てサロン等の地域の子 育て支援の場・・・	
実感する 実感しない <td colspan="2"> </td>			

(2) ヒアリング内容について

質問1：幸区の魅力について、「充実した子育て環境と支援、文化・商業が身近にある最幸のまち・幸」を実感しますか？

- ※ 実感する場合 → なぜそのように感じましたか？具体的に魅力と感じているものがあればお答えください。
- ※ 実感しない場合 → 幸区の魅力について、どのように感じていますか？幸区の子育て世代として他に魅力と感じているものがあればお答えください。

質問2：「充実した子育て環境と支援、文化・商業が身近にある最幸のまち・幸」を区民に発信したいと考えているのですが、どんな方法で発信すれば、キャッチできると思いますか？

- ※ 具体的な発信方法を例示する（広報誌、情報誌、チラシなどの配布、ホームページやSNSによる発信、イベント等における周知、公共施設等での掲示など）

質問3：区の魅力について広報誌、情報誌、チラシなどで配布する場合にはどのような場所が受け取りやすいと感じますか？

- ※ 具体的な場所を例示する（子育てサークル・子育てサロン等の地域の子育て支援の場、子育て支援センター・こども文化センター等の子育て支援施設、スーパー・コンビニ等の民間商業施設など）

魅力の発信方法について

1. 魅力発信の対象・目的

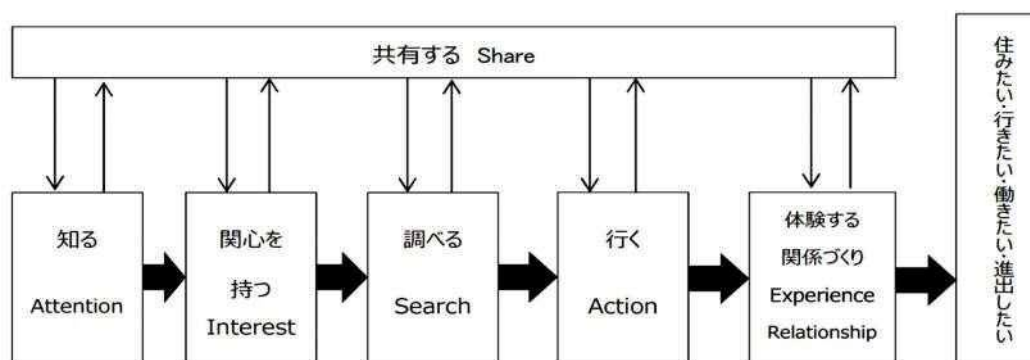
◇魅力発信の対象

- ・30～40代を中心とした子育て世代

◇魅力発信の目的

- ・対象となる人に区に住み続けてもらう

2. 魅力発信の手法



◇認知してもらうためのもの（知る・関心をもつ）

- ・これまでの調査では区内の魅力について、魅力的・特徴的なのに知られていないものや、存在自体は知られているものの十分に魅力が伝わっていないものがあつたこと、また、アンケート調査によると、対象とした人のうち過半数の人が区の居住歴が10年以内であることなどから、区魅力を認知してもらうための取り組みをする必要があると考えられる。

◇愛着・誇りを持ってもらうためのもの（調べる・行く・体験する）

- ・区内に住み続けてもらうには、区に愛着・誇りをもってもらふ必要があるため、魅力について実際に体験してもらうなどの取り組みが必要となると考えられる。



幸区に住み続けてもらうといった、区民会議による魅力発信の目的を踏まえた発信方法を検討する必要がある。区民にとって知られていない魅力や、十分に魅力が伝わっていない魅力については、どういったところが住み続ける上での魅力であるかを伝えることが重要であると考えられる。また、区に定着してもらうためには、愛着・誇りをもって、信頼してもらえることが重要であるため、最終的にそこにつながるような取り組みが実施できると望ましいと考える。